

トップニュース **PANEKYOショッピング 10月リニューアルオープン**

PANEKYOショッピングは、パネ協ホームページのオンラインショッピングサイトです。このほど、10月より新たなカテゴリーとして「資材・建材」をラインナップに加え、工務店向けに和室の天井材や不燃化粧材など厳選した資材・建材をお届けいたします。

これまでの、システム収納の引き出しや棚板などのオプション品やインテリア雑貨、バルコニーのウッドタイル、畳マット、木製手すりなども引き続き販売しています。

なお、システム収納のオプション品をオンラインで全国販売しているのはパネ協だけのユニークな取り組みです。

● 詳しくは、ホームページをご覧ください。

<https://www.panekyoshop.net/>

パネ協ホームページとPANEKYOショッピングのQRコード



支所紹介

大阪支所 大阪市福島区大開2-3-1 TEL 06-6462-1600

● 担当地域

関西2府4県（滋賀、大阪、京都、兵庫、奈良、和歌山）

● 支所の体制

大阪支所及び神戸営業所・京滋営業所
職員数46名 / 組合員数7社

● 主な業務

公営・公的住宅の内装工事において内装プレハブ工法の提案・設計・施工。
民間マンション・文教施設・老健施設等の内装部材の提案・設計・施工。
また、国産材及び地域産材の活用についての提案。

● 支所長からのメッセージ

2025年開催の大阪・関西万博（大阪市・夢州）へ向け集客施設・ホテル事業の整備が急ピッチで進められると予想され、各事業主様への商材・工法提案を支所全体で取り組んでまいります。

また、昨年のおお阪北部地震及び2度の大型台風被害により職方不足はさらに加速しており、人件費削減・工期短縮に向けて内装プレハブ工法のPR活動も積極的に提案させていただきます。

今年度、支所のショールームのリニューアルを計画しておりますので完成後、改めて御案内申し上げます。



大阪支所長
仙田 誠

パネ協の取り組み 地場産材活用を推進しています

パネ協は、集合住宅の間仕切りや棚などの各種木質パネルの芯材、床の下地や仕上げ材をはじめとして、小中学校等の文教施設や福祉施設の内装や家具、建具、手すりに加え外構にも、その地域から産出される木材を積極的に活用し、地域と密着した空間づくりや地場産業の振興に努めてまいりました。

こうした取り組みにより、パネ協は2007年の木材供給システム優良事例コンクールにおいて、林野庁長官賞を受賞しました。

また、東日本大震災の復興に当たって、災害公営住宅の内装材として岩手県、宮城県、福島県などの県産材を活用いたしました。2018年の地場産材の使用実績は4,958㎡となっています。

今後も、発注者の皆様のご要望に応えつつ地場産材の活用を積極的に進めてまいります。

● 詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.panekyo.or.jp/effort/effort2.html>



プロジェクト紹介 大阪府営三原台住宅(大阪府堺市) 内装工事(内装プレハブ工法採用)

大阪府堺市の泉北ニュータウンにおいて、泉ヶ丘駅前地域の再生に向けた取組みの一環として府営三原台住宅第1期建替え工事(1~7工区683戸、うちパネ協受注26戸)が2018年1月に本格的に始まり、同年10月から造作工事に順次着手しました。

当初は近隣との取り決めによる作業時間の規制等もあり、想定以上に工程に時間を要し、作業のスピードアップが必要な状況となりました。そのため人員の大幅な増員を行い、12月から年度末にかけてピーク時には全国から60名近くの職人さんの応援を仰ぎ、お陰をもちまして本年6月~7月に順次竣工することが出来ました。(一部は11月竣工)



住棟外観



写真(左) 3DKタイプ DK
(中) 3DKタイプ 和室
(右) 3DKタイプ 玄関ホール

トピックス みなとモデル木材製品展示会に出展

パネ協東日本支所は、9月18日に港区立エコプラザ(浜松町)で、開催された「みなとモデル木材製品展示会」に出展し、台形集成材を用いて作成した家具、フローリング、手すりなどの住宅や文教施設向けの製品を展示いたしました。

港区では、2011年より「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」を実施し、建築物への国産木材の活用を進めており、パネ協も2011年より本制度の登録事業者となっています。

なお、今年度出展予定の主な展示会は以下の通りです。

- あいち住まいるフェア2019 2019年11月16日~17日 オアシス21
- モクコレWood Collection 令和元年 2019年12月10日~11日 東京ビッグサイト
- JAPANSHOP 2020年3月3日~6日 東京ビッグサイト



建設キャリアアップシステム(CCUS) 本格運用開始 パネ協も事業者登録

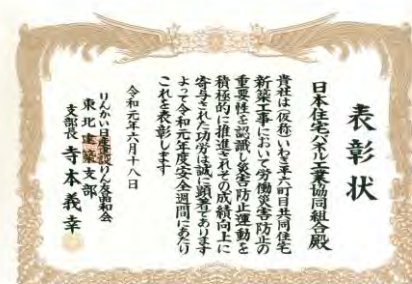
2019年4月、「建設キャリアアップシステム(CCUS)」の本格運用が始まりました。

建設キャリアアップシステムは、技能者の現場における就業履歴や保有資格などを、技能者に配布するICカードを通じ、業界統一のルールでシステムに蓄積することにより、技能者の処遇の改善や技能の研鑽を図ることを目指すものです。

パネ協も、本年1月事業者登録を終え、現在約1000人の協力大工が所属する「協栄会」の技能者の登録を推進しています。

短信

パネ協東日本支所福島営業所が、りんかい日産建設株式会社 東北建築支部様から(仮称)いわき平六町目共同住宅新築工事において災害防止運動に関して支部長表彰を受けました。



PANEKYO ニュースレター 第4号 2019.10.01
編集・発行 日本住宅パネル工業協同組合
113-0021 東京都文京区本駒込 6-15-7
Phone : 03-3945-2311 <http://www.panekyo.or.jp/>